

シェアモビリティサービス の利用状況

福岡県居住者の「シェアモビリティサービス」に
関する調査

2025年5月

調査概要

1. 調査方法

当社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20歳～79歳の男女

3. 調査時期

2025年4月18日（金）～4月25日（金）

4. 調査規模

424サンプル

【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	156	36.8
女性	268	63.2
全体	424	100.0

■年代	件数	構成比(%)
20代	7	1.7
30代	67	15.8
40代	83	19.6
50代	99	23.3
60代	106	25.0
70代	62	14.6
全体	424	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市	233	55.0
福岡市以外都市圏	88	20.8
その他福岡県	103	24.3
全体	424	100.0

【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- ・複数の回答を求める質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

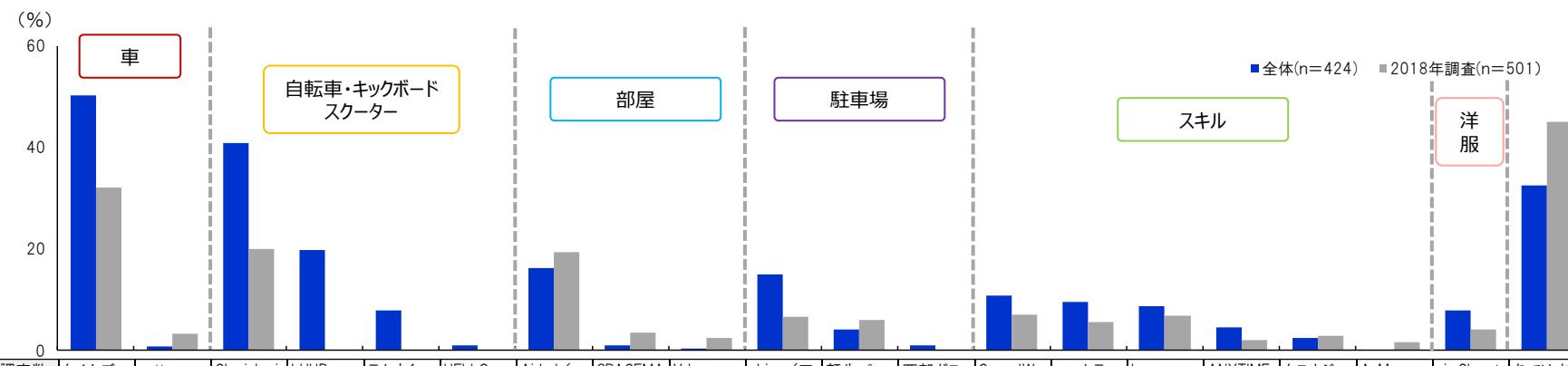
■職業	件数	構成比(%)
会社員	104	24.5
公務員	9	2.1
団体職員・病院勤務	11	2.6
経営者・会社役員	8	1.9
派遣社員・契約社員	30	7.1
商工自営	18	4.2
農林漁業	0	0.0
自由業	9	2.1
学生	2	0.5
パート・アルバイト	72	17.0
専業主婦(主夫)	98	23.1
無職	62	14.6
その他	1	0.2
全体	424	100.0

■ライフステージ	件数	構成比(%)
独身(離死別含む)	112	26.4
既婚で末子に小学生以下の子ども	66	15.6
既婚で末子に中学生以上の子ども	55	13.0
既婚(子育て終了)	140	33.0
既婚で子どもなし	51	12.0
全体	424	100.0

■世帯年収(*学生除く)	件数	構成比(%)
200万円未満	36	8.5
200～300万円未満	54	12.8
300～400万円未満	40	9.5
400～500万円未満	32	7.6
500～600万円未満	52	12.3
600～700万円未満	32	7.6
700～800万円未満	25	5.9
800～900万円未満	23	5.5
900～1000万円未満	9	2.1
1000～1500万円未満	23	5.5
1500万円以上	7	1.7
わからない	89	21.1
全体	422	100.0

- シェアリングサービスの認知度 1 位は「タイムズカー」、2 位「Charichari」、3 位「LUUP」と車や自転車などのモビリティ系の認知度が高く、2018年の調査と比較しても認知度が顕著に上がっていることがわかる。
- 50代以下は60代以上に比べて認知しているサービスが多く、特に40・50代はモビリティ系・駐車場系、20・30代はスキル系のサービスの認知度が高い傾向がある。

◆シェアリングサービスの認知（複数回答）



	調査数	タイムズ カー	notteco (ノッテコ)	Charichari (チャリチャ リ)	LUUP	ラクすく	HELLO CYCLING (ハロー・サ イクリング)	Airbnb(エ アビーラン ドビー)	SPACEMA RKET(ス ペース マーケット)	Vrbo (バーボ)	akippa(ア キッパ)	軒先パー キング	西部ガス のシェア 車庫	CrowdWo rks(クラウ ドワークス)	ココナラ	Lancers (ランサー ズ)	ANYTIME S(エニタイ ムズ)	タスカジ	AsMama (アズマ マ)	air Closets (エアーカ ローゼット)	あてはまる ものはない	
全体	424	50.2	0.7	40.8	19.8	7.8	0.9	16.3	0.9	0.2	14.9	4.0	0.9	10.8	9.4	8.7	4.5	2.4	0.0	7.8	32.5	
2018年調査	501	32.0	3.1	20.0	-	-	-	19.3	3.3	2.4	6.6	5.9	-	7.1	5.5	6.7	2.0	2.7	1.6	4.0	45.0	
性別	男性	156	50.0	0.0	36.5	18.6	5.1	1.9	21.2	1.3	0.0	13.5	2.6	1.9	9.6	7.7	7.1	2.6	0.6	0.0	1.3	32.7
	女性	268	50.4	1.1	43.3	20.5	9.3	0.4	13.4	0.7	0.4	15.7	4.9	0.4	11.6	10.4	9.7	5.6	3.4	0.0	11.6	32.5
年代別	20・30代	74	54.1	0.0	43.2	18.9	6.8	0.0	21.6	0.0	0.0	12.2	0.0	0.0	20.3	20.3	16.2	6.8	4.1	0.0	9.5	24.3
	40・50代	182	59.9	1.1	50.5	29.1	11.0	1.6	20.9	2.2	0.5	20.9	4.4	0.5	14.3	11.5	11.5	6.0	3.3	0.0	11.0	23.1
	60代以上	168	38.1	0.6	29.2	10.1	4.8	0.6	8.9	0.0	0.0	9.5	5.4	1.8	3.0	2.4	2.4	1.8	0.6	0.0	3.6	46.4

* 2025年新規追加項目：「LUUP」「HELLO CYCLING」「ラクすく」「西部ガスのシェア車庫」

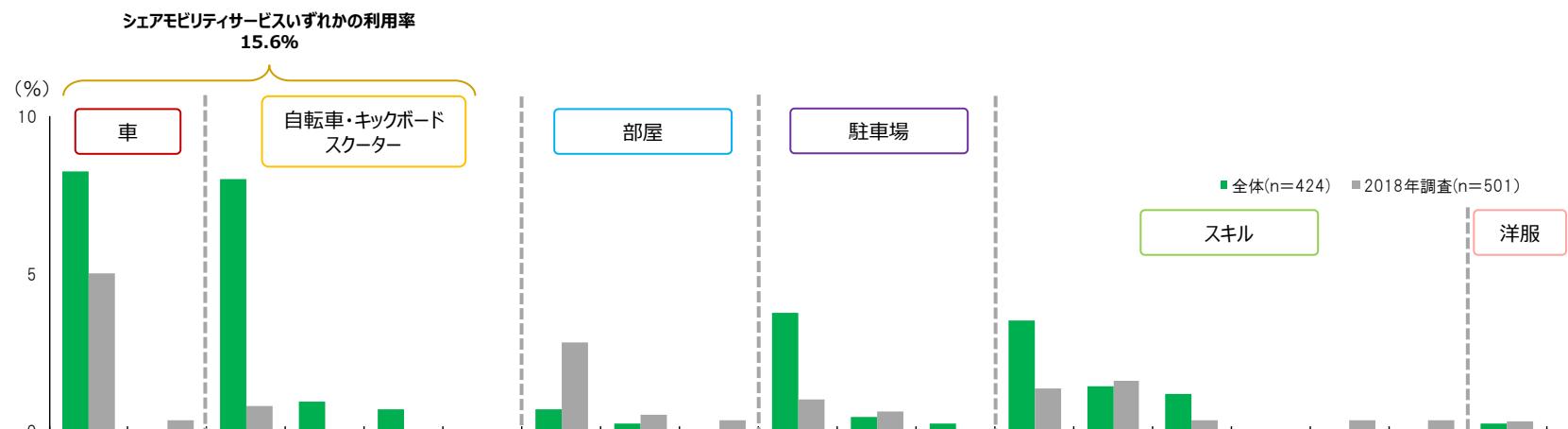
2. シェアリングサービスの利用経験

Q1：次のシェアリングサービスについて、あなたが知っているサービス/
利用したことがあるサービスをすべてお選びください。

3

- シェアリングサービスの利用経験 1 位は「タイムズカー」、2 位「Charichari」、3 位「akippa」である。2018年の調査と比較すると車や自転車などのモビリティ・駐車場・スキル系は利用率が顕著に上がっており、認知度の高まりが利用率向上につながっている。
- 「タイムズカー」は女性に比べて男性の利用率が高い。
- 20・30代は「Charichari」「CrowdWorks」の利用率が他の年代に比べて高い。

◆ シェアリングサービスの利用経験（複数回答）

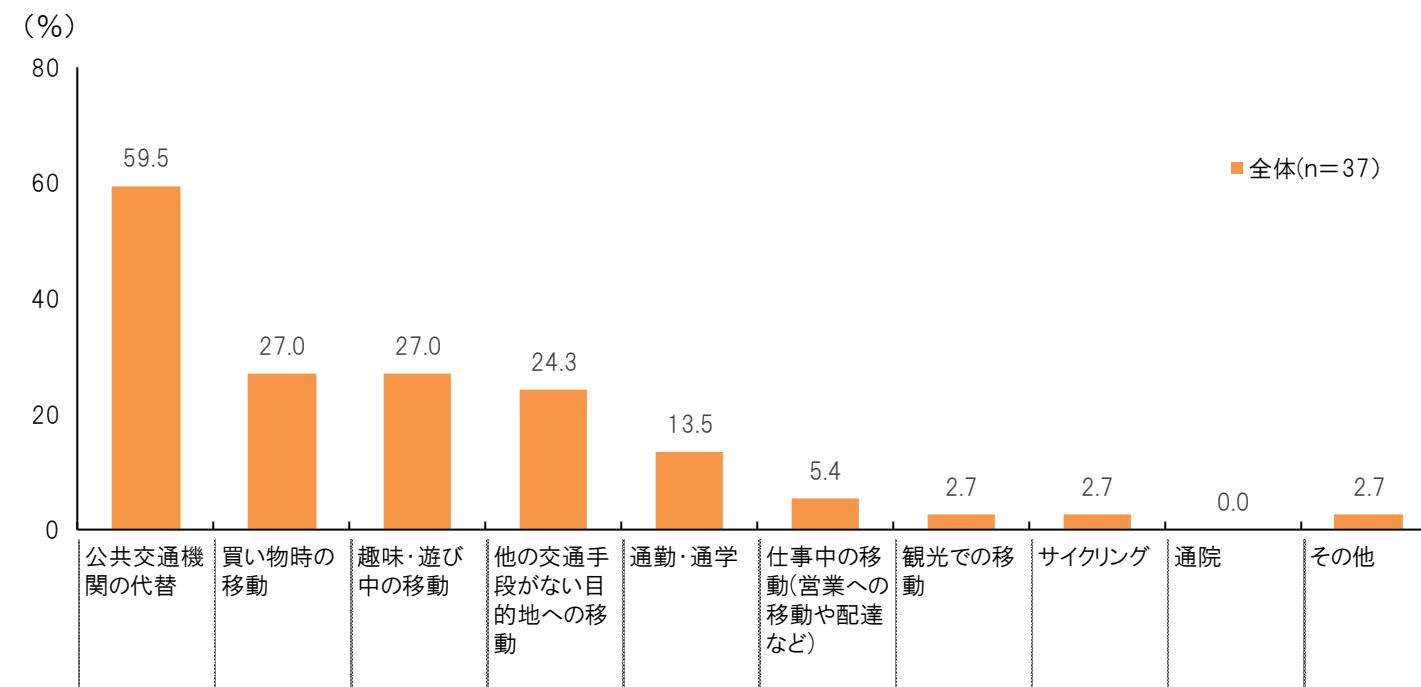


調査数	タイムズ カー	notteco (ノッテコ)	Charichari (チャリチャ リ)	LUUP (ループ)	HELLO CYCLING (ハローサ イクリング)	ラクすく	Airbnb(エ アビーン ドビー)	SPACEMA RKET(ス ペース マーケッ ト)	Vrbo (バーボ)	akippa(ア キッパ)	軒先パ ーキング	西部ガス のシェア 車庫	CrowdWo rks(クラウ ドワークス)	Lancers (ランサー ズ)	ココナラ	ANYTIME S(エニタイ ムズ)	タスカジ	AsMama (アズマ マ)	air Closet (エアーコ ロゼット)	あてはまる ものはない	
全体	424	8.3	0.0	8.0	0.9	0.7	0.0	0.7	0.2	0.0	3.8	0.5	0.2	3.5	1.4	1.2	0.0	0.0	0.0	77.6	
2018年調査	501	5.0	0.4	0.8	—	—	—	2.8	0.5	0.4	1.0	0.6	—	1.4	1.6	0.3	0.0	0.4	0.4	89.9	
性別	男性	156	14.7	0.0	8.3	1.3	1.3	0.0	0.6	0.0	3.8	0.0	0.6	1.9	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	74.4	
	女性	268	4.5	0.0	7.8	0.7	0.4	0.0	0.7	0.4	0.0	3.7	0.7	0.0	4.5	2.2	1.5	0.0	0.0	0.4	79.5
年代別	20・30代	74	8.1	0.0	17.6	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	10.8	4.1	2.7	0.0	0.0	0.0	63.5
	40・50代	182	9.9	0.0	9.3	1.1	1.1	0.0	0.0	0.5	0.0	3.8	0.5	0.0	3.8	1.6	1.6	0.0	0.0	0.5	73.1
	60代以上	168	6.5	0.0	2.4	0.6	0.6	0.0	1.2	0.0	0.0	3.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.7	

* 2025年新規追加項目：「LUUP」「HELLO CYCLING」「ラクすく」「西部ガスのシェア車庫」

- 自転車・キックボード・スクーターのシェアリングサービスの利用用途は、1位「公共交通機関の代替」が60%と突出して高い。次いで「買い物時の移動」、「趣味・遊び中の移動」「他の交通手段がない目的地への移動」までの上位4項目が2割を超えている。

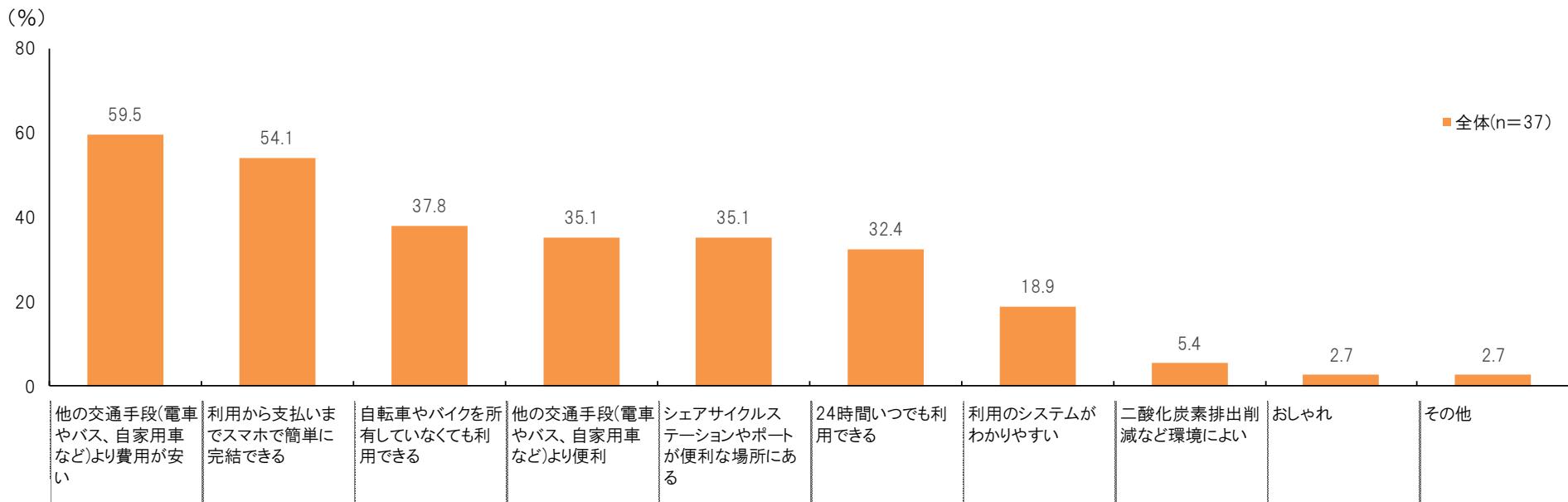
◆利用用途（複数回答）
*チャリチャリ・HELLO CYCLING・LUUP・ラクすく利用経験者限定



- 自転車・キックボード・スクーターのシェアリングサービスのメリットは、1位「他の交通手段より費用が安い」が60%、2位「利用から支払いまでスマホで簡単に完結できる」が54%と顕著に高い。

◆利用するメリット（複数回答）

*チャリチャリ・HELLO CYCLING・LUUP・ラクすく利用経験者限定

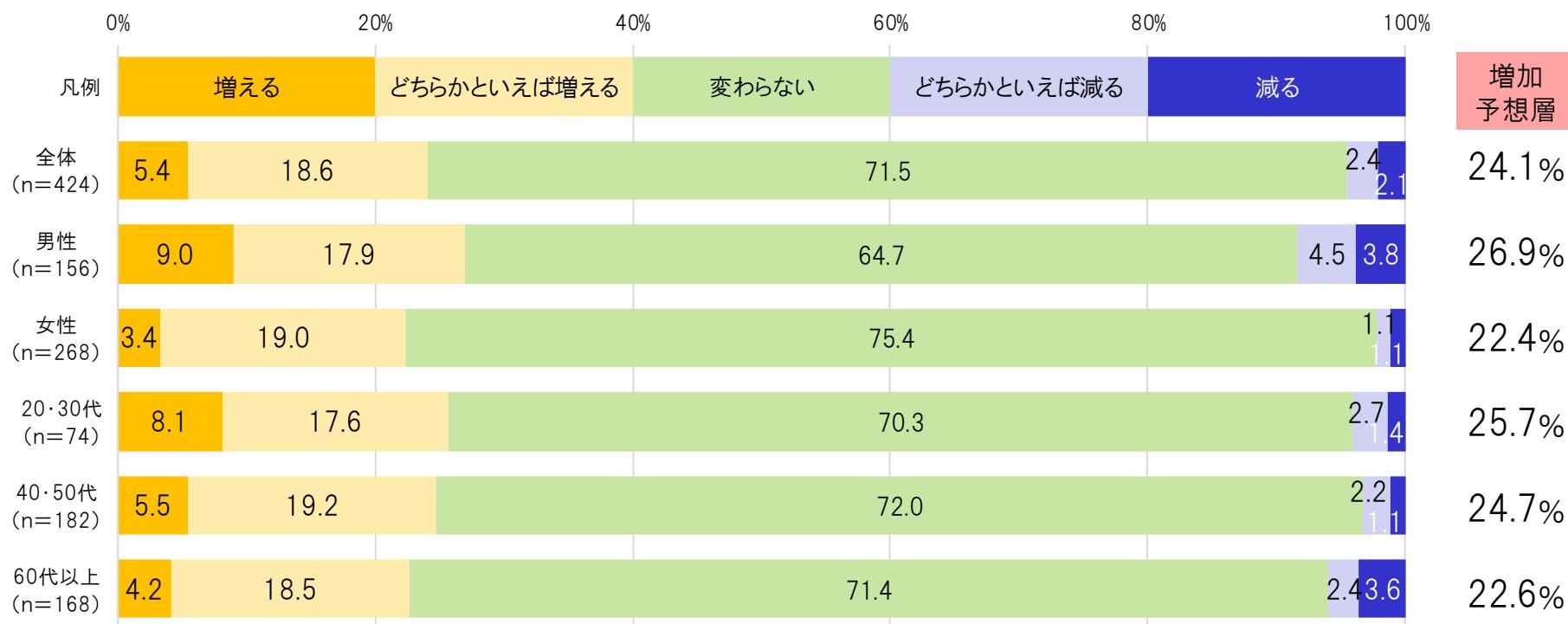


5. シェアモビリティサービスの今後の利用

Q6：チャリチャリやLUUPなどのシェアモビリティサービスについて、
あなたご自身の利用回数は今後増えると思いますか。減ると思いますか。 6

- 今後のシェアモビリティサービスの利用について、24%が増加すると予想した。
- 認知度・利用率が他の年代より低かった60代以上でも増加予想層の割合は他の年代と同水準である。

◆シェアモビリティサービスの今後の利用増減（単一回答）



* 増加予想層＝「増える」+「どちらかといえば増える」

**マーケティングリサーチからコンサルティングまで
福岡・九州の生活者マーケティングは、株式会社ジーコム**

1986年の創業以来、35年以上福岡・九州で
「マーケティング・リサーチ」と「ビジネスコンサルティング」の専門会社として、
顧客視点に基づく科学的なアプローチによって的確な課題解決策を導き出し、
マーケティングサポートを行っています。

発行元：株式会社ジーコム

福岡市中央区天神4-1-1 第7明星ビル7F
TEL 092-761-0221 FAX 092-761-0228
<https://www.gcom-net.co.jp/>
inq@gcom-net.co.jp